

4 先進事例

今後のまちづくりの参考となる、独自性・先進性に優れたテーマを設定して地域づくりに取り組んでいる事例を紹介します。

静岡県・西伊豆町

「美しい夕日」背に自立のまちづくり

岩手県・葛巻市

地域資源を活かし、時代の風つかむまちづくり


神奈川県・真鶴市

全国初の景観行政団体 “美の町”づくりへ

イタリア・オリヴィエート

世界一美しい丘上都市

4-1 静岡県・西伊豆町 「美しい夕陽」背に自立のまちづくり

| | |
|-----------------|---|
| <p>地域の紹介</p> | <p>西伊豆町は静岡県の東部、伊豆半島の西海岸に位置し、西側は駿河湾に、東側は急峻な天城山系が連なる自然に囲まれた美しいまちです。</p> <p>西伊豆町に沈む夕陽は、空と海、奇岩群や漁船が夕景と交わり格別の美しさを魅せます。日本の夕陽百選にも認定されている大田子海岸をはじめ堂ヶ島・黄金崎など多く撮影ポイントが存在し、平成 17 年 9 月 23 日（金）には、大田子海岸で「夕陽日本一宣言」が行われました。</p> |
| <p>地域づくりの概要</p> | <p>「日本一宣言」による最大の効果は、より多くの町民が当地で眺める夕陽を「誇り」に感じ、夕陽への認識を改めるきっかけとなりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夕陽ボランティア」によるビューポイントガイド・撮影アドバイス ・「夕陽せんべい」や「夕陽のど飴」などの商品開発 ・「夕陽のまちづくりマスタープラン」の策定、ワークショップの開催 ・「夕陽のまちづくり委員会」の設置 ・「まちづくり協議会」設置予定（夕日スポット整備：予定）  <p style="text-align: center;">大田子海岸の夕陽</p> |
| <p>出典</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・西伊豆町 HP (http://www.town.nishiizu.shizuoka.jp/) ・月刊「地域づくり」平成 21 年 1 月特集 http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/book/monthly/0901/html/f07.htm |

4-2 岩手県・葛巻市 地域資源を活かし、時代の風つかむまちづくり

| | |
|-----------------|---|
| <p>地域の紹介</p> | <p>葛巻町は岩手県の北部、盛岡市と北三陸を結ぶ街道の中間地点に位置し、緑豊かな高原に広がる酪農と林業、そして過疎の町です。</p> <p>岩手山とそれに連なる雄大な稜線を眺望できる袖山、上外川の高原の風を受けて小気味よく回る風車と、優雅に草を食んでいるホルスタインの光景は、「クリーンエネルギーの町くずまき」の代名詞です。</p> |
| <p>地域づくりの概要</p> | <p>高速道路も鉄道もなく、リゾート施設もない中で、地域を活性化させ雇用を創出するため、99 年 6 月に 3 基の風車を稼働させて以来、現在、計 15 基の風車が稼働しています。これを可能にしたのが、七〇年代の大規模牧場開発「北上山系開発事業」で、この事業により標高千メートル前後の 3 地点、合計約千ヘクタールが牧場に生まれ変わり、これらを結ぶ総延長 75km の舗装道路が整備されました。</p> <p>また、畜ふんバイオマスシステム、木質バイオマスガス化発電設備、太陽光発電等も設置しており、「新エネルギーのショールーム」とも呼ばれて、年間 300 以上もの団体が見学を訪れています。</p> <p>地方には二十一世紀の地球的規模の課題である「食糧、環境、エネルギー」に貢献できる資源と力が潜在しており、まずそれを自覚し、何ができるかを考えた成果の一つがここにはあります。</p>  |
| <p>出典</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・西伊豆町 HP (http://www.town.kuzumaki.iwate.jp/index.php) ・月刊「地域づくり」平成 21 年 1 月特集 http://www.chiiki-dukuri-hyakka.or.jp/book/monthly/0901/html/f04.htm |

4-3 神奈川県・真鶴町 全国初の景観行政団体 “美の町” づくりへ

| | |
|----------|--|
| 地域の紹介 | <p>真鶴町は、小田原市と湯河原町に接し、箱根火山の山麓部であり、主として星ヶ山に源を発する岩沢川に沿う地域です。山裾の緩斜面には、樹園地が広がっており、みかんの栽培が行われています。最近、JR 真鶴駅裏地区及び岩字馬場地区を中心に住宅が増加し、新興住宅地を形成しています。</p> |
| 地域づくりの概要 | <p>真鶴町は、平成 6 年「真鶴町まちづくり条例」を施行しました。このまちづくり条例は、町の土地を利用するためのルール、開発を行う際の話し合いのルール、そして真鶴町の美しさを導くためのルールなど、まちづくりに関する約束事をつくり、“美しい町” づくりに取り組んできました。</p> <p>「美」という言葉をまちづくりのルールとして使っていることから、まちづくり条例は“美の条例” とも呼ばれています。そして、美の条例をもつ町として、真鶴町も“美の町” と呼ばれ、現在でも町外から多くの人々がまちづくりに関心をもって訪れます。</p> <p>特筆すべきは、真鶴町では、この「美」を個人的な主観としないために、8 つの原則（基準）をたてたことにあります。これは、かつての美しかったイギリスの歴史的建築物が、次々と取り壊されていくことを心配したチャールズ皇太子が著した「英国の未来像-建築に関する考察」（出口保夫訳、東京書籍 1991 年）をヒントに構成されたものです。</p> <div data-bbox="759 618 1394 1039" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: right;">夕暮れの真鶴</p> |
| 出典 | <ul style="list-style-type: none"> ・真鶴町 HP (http://www.manazuruinfo.jp/index.htm) ・環境共生住宅推進協議会 HP (http://kkj.deca.jp/report/?eid=5) |

4-4 イタリア・オリヴィエート 世界一美しい丘上都市

| | |
|----------|--|
| 地域の紹介 | <p>オルヴィエートは緑のハート＝ウンブリア州にあり、『世界一美しい丘上都市』とよばれています。オルヴィエートの町は凝灰岩の上にそびえ立つとても特徴的な景観をもっていて、その崖の中央には大きな美しい大聖堂がそびえ立っています。</p> |
| 地域づくりの概要 | <p>オルヴィエートの町は大地から隆起した凝灰岩の自然の城壁に囲まれており、この美しく特異な風景の他、古代エトルリア時代には隆盛を栄えたという歴史、街並に残る中世の面影、そして何よりもゴシック建築の宝石とも呼ばれるドゥオモの存在が、オルヴィエートをイタリアの町の中でも、最もユニークで興味深い町の一つにし、世界的に有名な町へとしました。</p> <p>現存するエトルリア、古代ローマ遺跡で考古学上の証拠となるものは数多く、オルヴィエートに残る墓は、エトルリア文明の最も重要で有名な遺跡の一つに数えられています。</p> |
| | |
| 出典 | <ul style="list-style-type: none"> ・オリヴィエート HP (http://www.comune.orvieto.tr.it/I/00000000.htm) ・アーモ・イタリア推進委員会 HP http://www.amoitalia.com/orvieto/ |